

## 日 誌 (昭和36年 8月)

## 【国 内】

- 5日 ○外国為替銀行、英ポンド現地貸金利率を年1.75%  
引上げ(年6.75%以上から8.5%以上へ)
- 12日 ○本行、政府保証付債券の売戻し条件付買入れ  
(額面498億円)を実行
- 18日 ○日印借款協定調印(要録参照)

## 【海 外】

- 1日 ○西欧同盟閣僚会議  
○西ドイツ・ブンデスバンク、支払準備率引下げ
- 2日 ○エール、E E Cに加盟申請
- 3日 ○英国、信託投資法(Trustee Act)成立
- 4日 ○IMF、英国に対し総額20億ドル(うち日本分  
75百万ドル)の引出しを承認  
○アイスランド・クローネ11.6%切下げ
- 5日 ○米州機構経済社会理事会、ウルグワイのブン  
タ・デル・エステにて開催(17日まで)
- 7日 ○インド政府、第3次5か年開発計画最終案を議  
会へ提出
- 8日 ○ケネディ米大統領、新農業法案に署名
- 10日 ○英国およびデンマーク、E E Cへ正式加盟の交  
渉開始方を申請

- 21日 ○外国為替銀行、米ドル建輸入ユーザンス金利を  
一律年利 $\frac{1}{8}$ %引上げ(新レート……3か月もの  
 $\frac{1}{8}$ %付5.5%以上、同サービス5.25%以上、3か月  
もの $\frac{1}{8}$ %なし5.75%以上、同サービス5.375%以  
上、4か月ものは3か月ものの各 $\frac{1}{8}$ %高)

- 15日 ○ソ連商工業見本市東京で開催、ミコヤン第1副  
首相訪日  
○蒙州政府、1961~62年度予算案を議会に提出
- 17日 ○ケネディ米大統領、国防支出法案に署名
- 19日 ○セイロン、1961~62年度予算成立
- 22日 ○オランダ、支払準備率を10%から8%へ引下げ
- 24日 ○西ドイツ、ブンデスバンク、金融機関保有の特  
別大蔵省証券売買禁止措置を解除  
○ベルギー、公定歩合を5%から4 $\frac{3}{4}$ %へ引下げ
- 25日 ○ケアドロス・ブラジル大統領辞職
- 28日 ○G A T T 35条の対日援用問題を検討する作業部  
会、ジュネーブにて開催(9月6日まで)
- 31日 ○ニュージーランド、IMF、世界銀行および国  
際金融公社に加盟